

平成29年度 行政評価表

所属部	財政経営部	所属課	管財課	正職員数	9人	その他職員数	7人	電話番号(内線)	055-983-2623 (内線2344)
-----	-------	-----	-----	------	----	--------	----	----------	--------------------------

総合計画の位置付け	基本目標	IV 協働で進める自立したまち
	基本方針	7 自治システムの充実したまちづくり
	施策名	49 適正で持続可能な財政運営<財政運営>

所管する施策の方向一覧	IV-7-49-(1) 計画的な財政運営
	IV-7-49-(3) 公共事業のコスト削減と質の向上
	IV-7-49-(4) 公有財産の適正管理

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額(千円)	134,594	132,031			
決算額(千円)	119,186	122,753			
決算額の内繰越明許分	-				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。
 ※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。
 ※赤字: 補正・流用により当初予算額から変更した予算額
 ※繰越明許: 年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
 予算要求年度に予算額を、実行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

成果指標【行政改革大綱における取組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
公共施設保全計画(個別施設設計画)の策定【80 公共施設マネジメントの推進】	建物施設の個別施設設計画をまとめた公共施設保全計画を策定する。	目標	施設整備計画(案)の作成	総合評価(案)の立案	公共施設保全計画の策定	公共施設保全計画の運用	公共施設保全計画の運用
		実績	施設整備計画(案)の作成	・長寿命化指針、診断マニュアルの作成 ・施設整備計画案の見直し			
		進捗状況	順調	遅れ			
電子入札利用率(%)	電子入札を利用した工事件数÷工事件数×100	目標	90%	90%	90%	90%	90%
		実績	93%	84%			
		進捗状況	順調	遅れ			
庁舎建設基金積立に係る事務	基金積立金額(年間)	目標	50,000千円	50,000千円	50,000千円	50,000千円	50,000千円
		実績	51,116千円	100,585千円			
		進捗状況	順調	順調			
未利用財産の売払い額【66 未利用普通財産の売払い】	年間売払い額	目標	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円
		実績	108,581千円	166,271千円			
		進捗状況	順調	順調			
公用バスの全面委託化【51 公用バスの全面委託化】	全面委託化に切り替えることで民間活力の推進を実施する。	目標	共用バス・委託バス併用	共用バス・委託バス併用	全面委託化	全面委託化	全面委託化
		実績	委託40回・市126回	委託36回・市118回			
		進捗状況	順調	順調			
照明器具のLED化【71 公共施設の照明の見直し】	LED化した照明器具の本数	目標	0本	250本	250本	250本	250本
		実績	0本	43本			
		進捗状況	順調	遅れ			

施策の方向	IV-7-49-(1)計画的な財政運営
-------	---------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	これまでに作成した公共施設白書及び公共施設保全計画基本方針、公共施設等総合管理計画を基にして、施設の個別計画である「公共施設保全計画」の策定作業を行う。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	これまでに作成した公共施設白書及び公共施設保全計画基本方針、公共施設等総合管理計画を基にして、施設の個別計画である「公共施設保全計画」の策定作業を行う。

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	これまでに作成した「公共施設白書」、「公共施設保全計画基本方針」、「公共施設等総合管理計画」を踏まえ、各施設所管課が主体となり、個別施設計画の作成を進め、基本方針において示した数値目標「総延床面積を今後30年間で29%削減」の実現に向けて取り組む。平成29年度は、各施設について、具体的な床面積の削減目標や削減方法を決定し、建替えや改修、複合化、廃止の時期等を示した施設整備計画(案)を作成する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	【80 公共施設マネジメントの推進】 これまでに作成した「公共施設白書」、「公共施設保全計画基本方針」、「公共施設等総合管理計画」を踏まえ、各施設所管課が主体となり、個別施設計画の作成を進め、基本方針において示した数値目標「総延床面積を今後30年間で29%削減」の実現に向けて取り組む。

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	建物の長寿命化に係る取り組みとして、長寿命化指針及び劣化診断マニュアルを作成した。 公共施設の老朽化問題を市民の方に周知するため、市民説明会及びシンポジウムを開催した。 施設整備計画案の事務局案を作成するため、各施設を見てまわった。(現場ヒアリング)
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	建物の長寿命化に係る取り組みとして、長寿命化指針及び劣化診断マニュアルを作成した。 公共施設の老朽化問題を市民の方に周知するため、市民説明会及びシンポジウムを開催した。 施設整備計画案の事務局案を作成するため、各施設を見てまわった。

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	建物の長寿命化や現場ヒアリングなどの結果を反映した施設整備計画案を作成する。 また、施設整備計画案を市民の方に公表し、意見聴取及び計画への反映を行う。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	建物の長寿命化や現場ヒアリングなどの結果を反映した施設整備計画案を作成する。 また、施設整備計画案を市民の方に公表し、意見聴取及び計画への反映を行う。

5 業務計画

事業名	No.	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
				年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 公共施設保全計画の策定 【行革取組番号 80】	1	各施設の個別施設計画をまとめた公共施設保全計画を策定する。	平成30年度策定 (1計画)	目標	施設整備計画(案)の作成	総合評価(案)の立案	公共施設保全計画の策定	公共施設保全計画の運用	公共施設保全計画の運用	維持	
				実績	施設整備計画(案)の作成	・長寿命化指針、診断マニュアルの作成 ・施設整備計画案の見直					
				達成状況	達成	未達成					
				目標							
				実績							
				達成状況							
				目標							
				実績							
				達成状況							
				目標							
				実績							
				達成状況							

施策の方向	IV-7-49-(3)公共事業のコスト削減と質の向上
-------	----------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	静岡県共同利用電子入札システムは、加入市町の増加等に伴い年々負担金が減額されており、また、入札手続きの効率化、透明性の向上及び経費の削減が図られることから、今後についても引き続き加入を維持する。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	建設工事については予定価格が130万円以上の場合に制限付一般競争入札を実施していますが、制限付一般競争入札の全案件について電子入札システムを利用していく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	建設工事については、予定価格が130万円以上の案件のうち、随意契約方式で契約を締結した10件を除いた103件を制限付一般競争入札で契約したが、市の電子入札システム障害に伴い8件について利用できなかったため、95件について電子入札システムを利用した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	市の電子入札システム障害により100件の目標は未達成となったが、障害が発生していなければ目標を達成していたため、目標は引き続き維持する。 なお、静岡県共同利用電子入札システムは、平成17年度より第1期共同利用を開始して、平成24年度に第2期共同利用を稼働した。平成30年度に第3期共同利用システムの更新に伴い負担金が増額されたが、入札事務の効率化や透明性の向上が図られることから、今後についても引き続き加入を維持する。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 電子入札推進事 務	1 入札の実施	電子入札を利用した 工事件数	目標	100件	100件	100件	100件	100件	維持	
			実績	108件	95件					
			達成状況	達成	未達成					
2 指名委員会に係 る事務	1 指名委員会の開催	開催回数	目標	22回	22回	22回	22回	22回	維持	
			実績	25回	26回					
			達成状況	達成	達成					
			目標							
			実績							
			達成状況							
			目標							
			実績							
			達成状況							

施策の方向	IV-7-49-(4) 公有財産の適正管理
-------	-----------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	公用車による事故件数も増加しているため、今後は公用リサイクル自転車等の利用推進を図っていく。引き続き、売払い可能な未利用普通財産について処分を推進していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	庁舎本館・西館各階の照明器具をLED化の推進を計画通りに推進していく。また、公用バスの全面委託化についても民間活力の利用を前提に検討を進めていく。

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	全庁掲示板等にて2km以内の移動については、可能な限り公用リサイクル自転車の使用について指導をする。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	<p>【51 公用バスの全面委託化】 予算措置については、バス使用課各々とし、委託契約(単価契約)及び運行依頼並びに委託料の支払いについて集中管理課で処理するものとする。また、委託バスの料金が高騰しているため不要な視察や研修は削減するよう指導する。</p> <p>【66 未利用普通財産の売払い】 未利用普通財産等が発生した場合は、その活用や処分を検討する。また、売払い等その処分にあたっては、効率性を考慮するとともに、速やかにかつ透明で公正な手続きにより事務処理を行うものとする。</p> <p>【71 公共施設の照明の見直し】 平成24年度から26年度の3年間で庁舎本館1階の照明をLEDに変更した(市民相談室等一部除く)。今後、静岡県市町村振興協会の助成金(平成27年度300万円)を活用しながら、各階の照明について順次LEDへの切替を図る。</p>

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	全庁掲示板等にて2km以内の移動については、可能な限り公用リサイクル自転車の使用について指導を実施した。 売払い可能な未利用普通財産については、懸案事項となっているものを見直し東大場・パサディナ汚水処理場跡地の売却を行った。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	<p>【51 公用バスの全面委託化】 公用バス説明会を開き、バス使用計画を提出を依頼する際、可能な限り不要な視察や研修は削減するよう指導を行った。</p> <p>【66 未利用普通財産の売払い】 三島駅南口西街区については、プロポーザル方式により透明で公正な手続きにより売却を行った。</p> <p>【71 公共施設の照明の見直し】 西館1階北側事務室の照明のLED化を行った。</p>

4 評価結果に対する改善内容(Action)

<p>次年度の事業のあり方(改善措置)</p>	<p>継続して、2km以内の移動については、可能な限り公用リサイクル自転車の使用に努めるように指導を実施していく。 未利用普通財産については、売却ができないものについては貸付け等が出来ないか検討するなど利活用を図れるよう適正管理を行っていく。</p>
<p>【行革取組項目】 次年度の対応方針</p>	<p>【51 公用バスの全面委託化】 委託バスの料金が高騰しているため不要な視察や研修は可能な限り削減するよう指導するとともに、委託バス会社へ市バスをすべて振り替えた場合や市の公用バスを残し、運転手のみを委託した場合の料金シュミレーション等を依頼する。 【66 未利用普通財産の売払い】 未利用普通財産については、売却可能なものについては引続き検討を重ねていくが、売却ができないものについては貸付け等が出来ないか検討するなど利活用を図れるように適正管理を行っていく。 【71 公共施設の照明の見直し】 平成29年度に引き続き、西館1階課税課(市民税係)の照明のLED化を行っていく。</p>

5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 庁舎維持管理事業	1 光熱水費の支払い	光熱水費支払い金額	目標	19,000千円	16,000千円	16,000千円	16,000千円	16,000千円	維持	
			実績	13,181千円	12,392千円					
			達成状況	達成	達成					
	2 施設の修繕	修繕金額	目標	12,112千円	9,800千円	9,800千円	9,800千円	9,800千円	維持	
			実績	9,449千円	9,341千円					
			達成状況	達成	達成					
	3 施設保守管理業務の委託	委託料支払い金額	目標	27,472千円	26,747千円	26,747千円	26,747千円	26,747千円	維持	
			実績	26,993千円	26,942千円					
			達成状況	達成	未達成					
2 財産管理事業	1 普通財産の貸付	賃貸借契約額	目標	15,822千円	15,822千円	15,822千円	15,822千円	15,822千円	維持	
			実績	16,037千円	15,193千円					
			達成状況	達成	未達成					
3 未利用普通財産の売払い 【行革取組番号 6 6】	1 未利用財産の売払い	未利用財産の売払い 額	目標	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	維持	○
			実績	108,581千円	166,271千円					
			達成状況	達成	達成					
4 庁舎建設基金積立に係る事務	1 建設基金の積立	基金積立金額(年間)	目標	50,000千円	50,000千円	50,000千円	50,000千円	50,000千円	維持	
			実績	51,116千円	100,585千円					
			達成状況	達成	達成					
5 財産整備事業	1 旧中央幼稚園園舎解体	園舎解体費用	目標	6,000千円	-	-	-	-	休止	園舎を活用し、民間活力を利用した貸付けを実施
			実績	0円	-					
			達成状況	未実施	未実施					

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
6 公用自動車管理 事業	1 集中管理車両の利用	年間走行距離	目標	219,000km	219,000km	219,000km	219,000km	219,000km	維持	
			実績	210,421km	213,760km					
			達成状況	達成	達成					
	2 共用バスの利用	年間走行距離	目標	13,000km	13,000km	12,000km	利用なし	利用なし	縮小	バス運行业務委託では、現 状より支出が増えてしまい、 支出を抑えるために、不要な 視察や研修は削減するよう 指導していくため
			実績	12,668km	12,085km					
			達成状況	達成	達成					
6 公用自動車管理 事業	3 公用委託バスの利用	委託件数(回数)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	40回	36回					
			達成状況	達成	達成					
7 公用バスの全面 委託化 【行革取組番号 5 1】	1 公用バスを全面委託 化に切り替える。	平成30年度全面委託 化	目標	共用バス・委託バス併用	共用バス・委託バス併用	全面委託化	全面委託化	全面委託化	改善	全面委託化のコストが膨大な ので、バスの運転手のみを委 託するような業務内容に改善 していく予定であるため。
			実績	委託40回・市126回	委託36回・市118回					
			達成状況	達成	達成					
8 照明器具のLED 化 【行革取組番号 7 1】	1 庁舎本館・西館各階の 照明器具をLED化す る。	LED化した照明器具 の本数	目標	—	250本	250本	250本	250本	維持	H29年度から実施
			実績	—	43本					
			達成状況	未実施	未達成					

施策の方向	IV-7-49-(4) 公有財産の適正管理
-------	-----------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組	個表における事業名	
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)						
	予算額 (うち一般財源)	決算額 (うち一般財源)	予算額 (うち一般財源)	決算額 (うち一般財源)	予算額 (うち一般財源)	決算額 (うち一般財源)	予算額 (うち一般財源)	決算額 (うち一般財源)	予算額 (うち一般財源)	決算額 (うち一般財源)					
1 庁舎維持管理事業(01 02 01 01 020 03)	100,493 91,710	(100,013) (91,230)	93,276 88,177	(92,796) (87,697)	94,593	(92,469)						維持			1 庁舎維持管理事業
2 財産管理事業(01 02 01 08 010 02)	1,194 1,102	(1,194) (1,102)	1,100 1,352	(1,100) (1,352)	1,100	(1,100)						維持	三島駅南口西街区の事業 で委託料が増大したため。		2 財産管理事業
2 一般諸経費(01 02 01 08 010 51)	2,859 2,346	(2,859) (2,346)	2,687 2,480	(2,687) (2,480)	2,488	(2,488)						維持			2 財産管理事業
3 歳入のため事業費なし 【行革取組番号 66】	0 0	(0) (0)	0 0	(0) (0)	0	(0)						維持		○	3 未利用普通財産の売払い
4 庁舎建設基金積立金(01 02 01 20 010 01)	21,998 51,117	(20,000) (51,117)	52,060 100,585	(50,000) (98,525)	51,891	(50,000)						維持	新庁舎建設のため、積 極的に積立てをした。		4 庁舎建設基金積立に係る事務
5 財産整備事業(01 02 01 08 010 01)	8,373 3,431	(3,873) (3,431)	0 0	(0) (0)	0	(0)						維持			5 財産整備事業
6 公用自動車管理事業	22,720 21,154	(21,694) (20,128)	22,785 21,624	(21,921) (20,760)	24,131	(23,267)						維持			6 公用自動車管理事業
7 なし 【行革取組番号 51】	0 0	(0) (0)	0 0	(0) (0)	0	(0)						維持		○	7 公用バスの全面委託化
8 庁舎整備事業(01 02 01 01 020 02) 【行革取組番号 71】	0 0	(0) (0)	4,400 5,009	(0) (609)	4,400	(0)						維持	工事内容に変更が生じ、 工事金額が増額したため。	○	8 照明器具のLED化

平成29年度 スケジュール表

所属部	財政経営部	所属課	管財課	正職員数	9人	その他職員数	7人	電話番号 (内線)	055-983-2623 (内線2344)
-----	-------	-----	-----	------	----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	IV 協働で進める自立したまち	施策名	49 適正で持続可能な財政運営<財政運営>
	基本方針	7 自治システムの充実したまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数		
													正職員	その他職員	
公用自動車管理事業			集中管理車両の貸出												
					共用バスの運行									1867.75H	1867.75H
									公用委託バスの借上げ						
公用バスの全面委託化					全面委託化への検									0H	0H
照明器具のLED化									本庁舎西館1階北側(収税課、地域包括支援室)LED改修工事					623H	0H